

### 3 特性を生かした活力ある地域づくり

#### 重点推進項目

- ◎生産基盤の整備
- ◎担い手への農地集積\*
- ◎有害鳥獣の被害軽減対策

#### (1) 農山漁村環境の整備と維持管理

#### 基本的な方向

- ◆農山漁村における地域の抱える課題解決に向けた効率的な作業による生産性の向上と防災機能を有する生産基盤の整備推進
- ◆農山漁村の豊かな自然環境や美しい景観の保全と快適な生活環境の確保

#### ① 生産基盤の整備

##### 農業

- ◆農作業の負担軽減や生産性の向上を図るため、先進技術や大型機械の導入等に必要な農地の大区画化など、ほ場整備\*を推進します。
- ◆効率的な農作物の輸送や地域住民の利便性などを備えた農道の整備と維持管理の強化を図ります。
- ◆災害や防災に対応した用排水路やため池の整備と維持管理の強化を図ります。



ほ場整備された農地（丹川地区）



広域農道（大分中部線）

林業

◆ 森林整備や木材輸送のための林道、作業道\*等の整備と維持管理の強化を図ります。



林道（ラン田線）



森林作業道

水産業

- ◆ 漁獲量の安定化を図るため、魚礁漁場や増殖場の造成を推進します。
- ◆ 安全な漁村環境の整備を図るため、漁港の防波堤新設や改良、離岸堤\*の整備等を推進します。



増殖礁の設置



離岸堤

目標指標（重点推進項目）

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
生産基盤を整備する地区数（農業）	—	20地区

目標指標

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
主要林道舗装延長（累積延長）	1,875m	3,300m
増殖場造成面積	25,620㎡	85,000㎡
漁港海岸保全施設*整備延長	70m	220m

② 快適な農山漁村環境の整備

共通

◆ 生活排水の流入による水質悪化を防止するなど、農業用排水路の適正な維持・管理等の徹底を図ります。

農林水産業振興  
基本計画とは

農林水産業を  
取り巻く情勢

本市農林水産業における  
概要及び現状と課題

計画の基本的視点

施策の体系

基本方針

計画の推進

資料編

## (2) 優良農地等の保全と効率的利用の促進

### 基本的な方向

- ◆ 農業振興地域整備計画に定める優良農地の確保と農地の適正利用の推進
- ◆ 農地の有効活用による地域の担い手の経営安定や遊休農地の発生防止

#### ① 優良農地等の保全

##### 農業

- ◆ 農業振興地域整備計画の見直しにより保全すべき優良農地の区域を明確にし、農業上の利用が確保されるよう地域の特性に応じた秩序ある土地利用を計画的に推進します。
- ◆ 市街化区域内の農地については、農産物の供給のみならず、防災や良好な景観の形成など多様な機能が発揮されるよう、有効活用及び適正な保全を図ります。



都市化が進む稲田の水田地帯

#### ② 農地の利用集積及び効率的利用の促進

##### 農業

- ◆ 担い手への農地集積を推進するため、人・農地プラン\*や農地中間管理事業\*などにより、農地集積に協力する地域等を支援します。
- ◆ 農地の貸出（又は売買）希望者と利用希望者の情報を適切に管理し、マッチングを図ることにより、農地の効率的な活用を促進します。



整備された水田地帯



人・農地プラン説明会

#### 目標指標（重点推進項目）

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
認定農業者の1経営体あたり経営面積	292a	400a
農地中間管理事業による集積面積	25ha	100ha
農地流動化面積*	608ha	730ha

## ③ 遊休農地の発生防止と有効活用の促進

## 農業

- ◆ 遊休農地の再生を促進し、農業に参入する企業等に農地の情報を提供します。
- ◆ 農業委員や農業者などから遊休農地に関する情報を収集し、市民農園や体験農園\*など、農地の有効活用を促進します。
- ◆ 農地の利用状況調査及び遊休農地の利用意向調査を実施し、新規就業者や規模拡大に意欲的な担い手に対して農地の情報を提供します。
- ◆ 草刈り、抜根\*作業及び土壌改良など遊休農地を再生する活動を支援します。
- ◆ 牛などの家畜を活用した遊休農地の発生防止や再生する活動を支援します。



### (3)都市との交流による農山漁村の活性化

#### 基本的な方向

- ◆魅力ある地域資源を活用した都市住民と農林水産業者との交流による農山漁村の活性化
- ◆農林水産業と観光産業の連携による地域の活性化

#### ① 地域資源を生かした交流促進

##### 共通

- ◆果樹の収穫や魚のつかみ取り体験など農林水産業に関する体験活動の実施を支援します。
- ◆NPO法人、生産者、関係団体等と連携し、農林水産業に関する体験イベントの開催などを支援します。
- ◆食や美しい景観などを情報発信し、観光資源としての活用を図ります。

##### 農業

- ◆農繁期に農作業を手伝うボランティアの活動を支援します。

##### 林業

- ◆里山\*などの保全に取り組むNPO法人やボランティア団体等の活動を支援します。

##### 水産業

- ◆水辺でのレジャー・レクリエーション需要に対応した漁港や海岸・河川の適正利用を図ります。



魚のつかみどり



援農ボランティア\*の活動



里山の整備に取り組むNPO法人



佐賀関の漁港



吉野とりめし



関あじ・関さば



関崎海星館と豊予海峡

目標指標

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
都市農村交流体験人数*	6,806人	7,400人

② 交流施設の活用促進

共通

- ◆新鮮で安全な市産農林水産物を市民に供給するための直売所など、交流施設の設置を推進し、その活用を促進します。
- ◆生鮮品や加工品などの品揃えが豊富で、利用者のニーズに即した直販所等の施設・器具の整備を支援します。



道の駅佐賀関



関あじ・関さば館（内観）

農林水産業振興  
基本計画とは

農林水産業を  
取り巻く情勢

本市農林水産業における  
概要及び現状と課題

計画の基本的視点

施策の体系

基本方針

計画の推進

資料編

## (4)多面的機能の維持発揮

### 基本的な方向

- ◆国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、景観の形成、災害の発生防止、伝統文化の継承などの多面的機能の維持・発揮

#### ① 集落ぐるみの農地の保全

##### 農業

- ◆中山間地域等直接支払交付金\*制度、多面的機能支払交付金\*制度、人・農地プランなど、農地を守るための集落ぐるみの話し合いや地域における主体的な取組を支援します。



多面的機能支払交付金活動（交流活動）



中山間地の農地（野津原地区）

#### 目標指標

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
中山間地域等直接支払交付金協定集落数	21集落	25集落
協定面積	294ha	360ha
多面的機能支払交付金活動組織数	26組織	30組織
協定面積	442ha	650ha
人・農地プラン策定集落数	33集落	60集落

#### ② 森林の保全

##### 林業

- ◆関係機関等との連携を強化し、森林の伐採行為等に対して、適切な指導を行います。
- ◆森林セラピー\*など、市民の健康や癒しを促進する機会を提供します。
- ◆災害に強い優良林の造成を図るため、林業事業者との連携により、計画的な間伐等の森林整備を推進します。



森林セラピーロード



整備された森林

③ 漁場・水産資源の保全

水産業

- ◆ 漁場環境の改善を図るため、広域的な海底清掃\*、海底耕うん\*を推進します。
- ◆ 豊かな川や海をはぐくむため、林業関係団体等との連携による植樹など、森づくり活動を促進します。



農林水産業振興  
基本計画とは

農林水産業を  
取り巻く情勢

本市農林水産業における  
概要及び現状と課題

計画の基本的視点

施策の体系

基本方針

計画の推進

資料編

## (5)有害鳥獣被害対策

### 基本的な方向

- ◆有害鳥獣による農林水産物や地域住民に対する被害対策の推進
- ◆周辺自治体との連携による効果的・効率的な有害鳥獣被害対策の強化
- ◆野生鳥獣の肉（ジビエ）の普及と啓発の促進

#### ① 環境整備の推進

##### 共通

- ◆地域ぐるみによるヤブの草刈りや収穫しない果樹の伐採など、野生動物を寄せつけない環境づくりを促進します。
- ◆地域ぐるみでの被害対策を推進するため、鳥獣害対策アドバイザー\*等の養成を促進します。
- ◆地域ぐるみによる農地周辺の見回りや、防護柵の適切な維持管理等を促進します。



鳥獣被害対策の説明会



ヤブの草刈り

#### ② 予防対策の推進

##### 共通

- ◆地域ぐるみや個人による効果的な予防対策を推進するため、防護柵設置を支援します。
- ◆無人機やIoTを活用し、カラス等の有害鳥獣を追い払うなど、被害の軽減を図ります。
- ◆野生動物や外来動物等の生態や関わり方を理解してもらうための啓発活動を推進します。



集落ぐるみの防護



中学校での啓発発表

③ 捕獲対策の推進

共通

- ◆イノシシ、シカ、サル、カワウ等の有害鳥獣の捕獲を推進します。
- ◆捕獲に必要な狩猟免許取得やアナグマなどの中型動物、カラスを捕獲する箱わな購入等を支援します。

④ 獣肉利活用の促進

共通

- ◆イベント開催等を通じ、ジビエ料理の普及を促進し、本市の食文化として浸透を図ります。



目標指標（重点推進項目）

	H27年度（現状値）	H33年度（目標値）
有害鳥獣による農林水産物の被害金額	16,384千円	5,800千円

農林水産業振興  
基本計画とは

農林水産業を  
取り巻く情勢

本市農林水産業における  
概要及び現状と課題

計画の基本的視点

施策の体系

基本方針

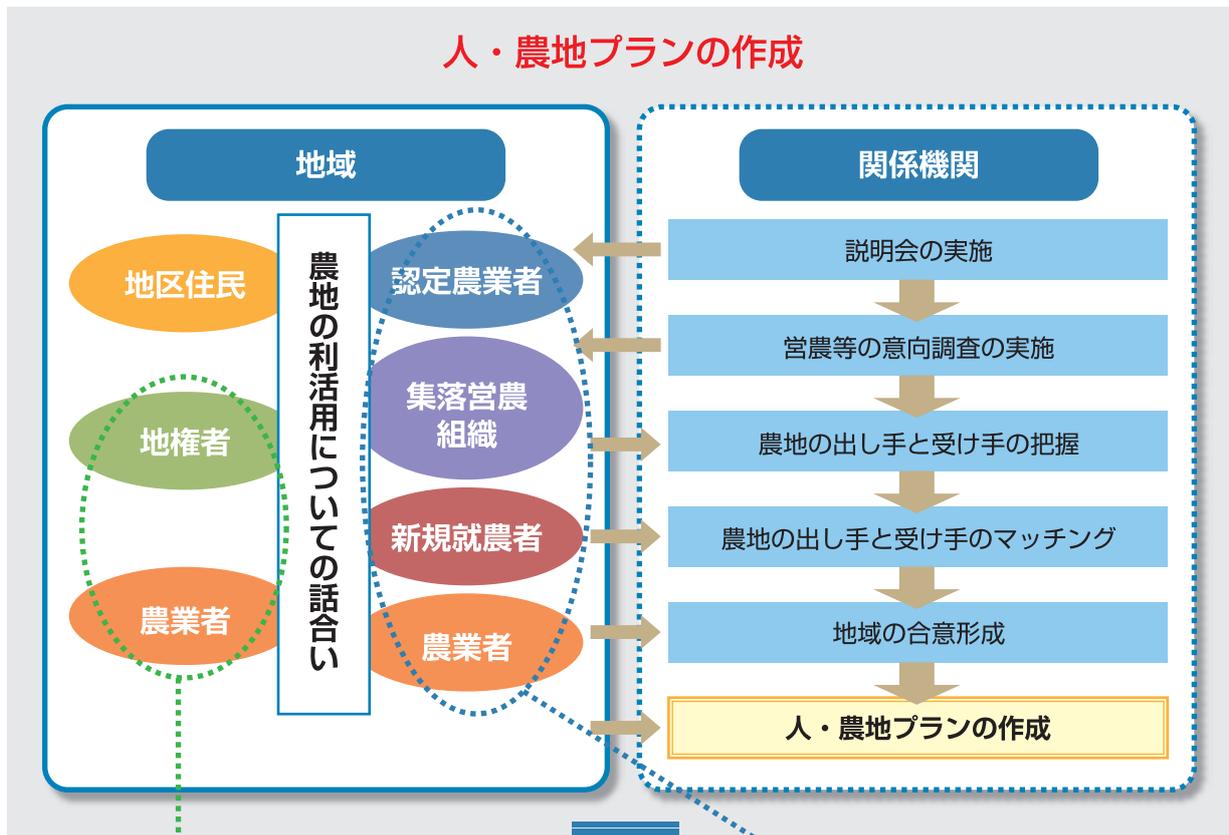
計画の推進

資料編

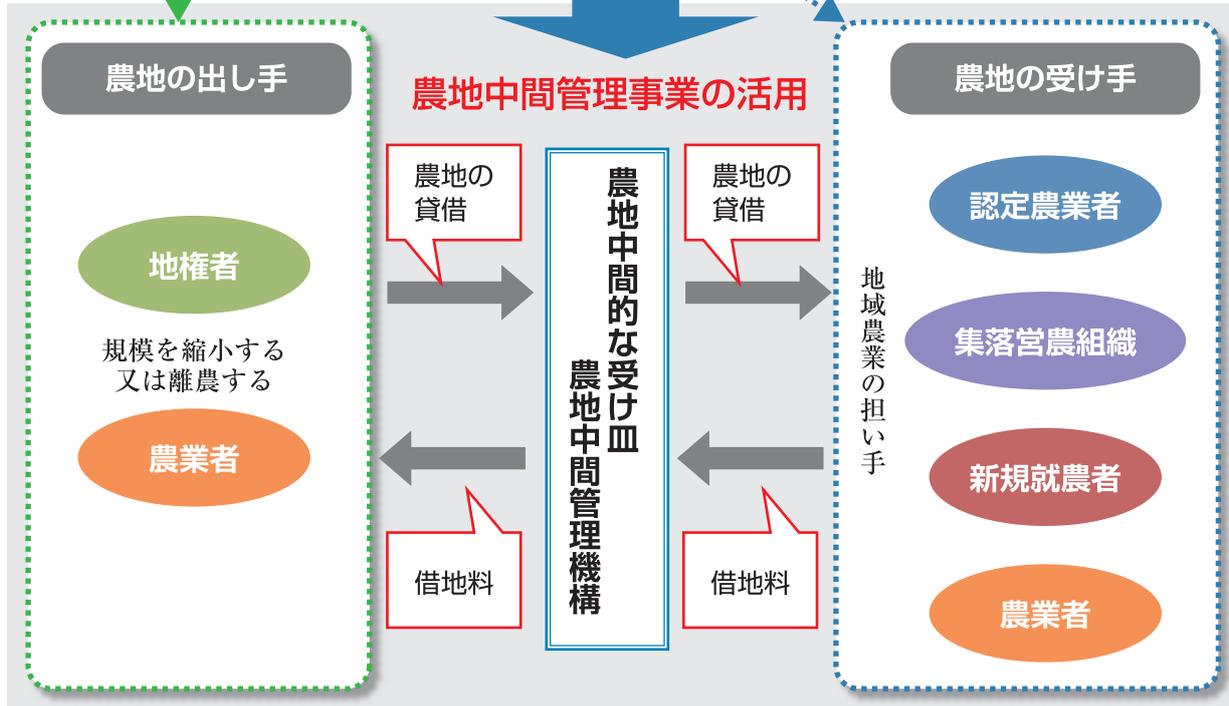
地域づくり（施策の要）

担い手への農地集積の流れ

人・農地プランの作成



農地中間管理事業の活用



農林水産業振興  
基本計画とは

農林水産業を  
取り巻く情勢

本市農林水産業における  
概要及び現状と課題

計画の基本的視点

施策の体系

基本方針

計画の推進

資料編